

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会	代表理事	小島 薫	東京都	運輸事業者の課題解決	https://unyu.co/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月30日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・協議会ワーキンググループでの業務効率化、エコドライブ、事故の撲滅等、様々な課題解決、業務改善の取り組み 2018年度活動 https://unyu.co/activities/forum2019.html 、2017年度活動 https://unyu.co/activities/forum2018.html
2	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供(※)	・2018年度「WG05A先端技術を使った業務の効率化」ワーキンググループでの車両の動態管理の取り組み(車両の屋内外の位置と正確な到着時間の荷主や荷先への提供) https://unyu.co/assets_tdbc/pdf/WG05A_TDBCForum2019.pdf
3	A	⑩	物流システムや資機材の標準化	・2018年度「WG05Bバックオフィス業務の効率化」ワーキンググループでの業務システムのデジタル化、業界共通プラットフォームの検討などの取り組み https://unyu.co/assets_tdbc/pdf/WG05B_TDBCForum2019.pdf
4	E	①	宅配便の再配達削減への協力	・2017年度「WG04人材不足の解消」ワーキンググループでの宅配ボックスや地域物流の仕組みでの再配達問題の解決の取り組み https://unyu.co/assets_tdbc/pdf/Forum2018_WG04.pdf
5	F	①	人材不足の解消	・2019年度「WG04人材不足の解消」ワーキンググループでの①企業を超えた人材シェアリング②短期就労者の活用③非就労者(ひきこもり等)の技能講習研修場、トレーニングセンター設立(千葉県)などの就労支援の取り組み
6	F	②	輸送効率向上の取り組み	・2017年度「WG06企業を超えた効率化の実現」ワーキンググループでの①中継輸送の取り組み②積載率向上の取り組みの実施 https://unyu.co/assets_tdbc/pdf/Forum2018_WG06.pdf
PR欄			(一社)運輸デジタルビジネス協議会は、様々な課題を持つトラック、ダンプ等の運輸事業者と様々な解決策や技術を持つサポート企業が連携して、運輸業界共通の課題を解決することを目的として設立しました。課題やテーマ毎のワーキンググループで課題解決のための活動を行っています。その内容はTDBC Forumで年1回発表し、公開しています。2019年9月30日時点で125社が会員として参加しています。ぜひ、協議会に参加し「ホワイト物流」に向けた取り組みを一緒に実践しませんか。協議会HP	